

もったいない蔵



## 子育て支援活動紹介

～特定非営利活動法人あそびとまなび研究所～



あそびとまなび研究所(あそけん)は、子どものあそびと学びに関わる実践と調査・研究を通じて、子育て環境の改善を図ることにより、子どもや親の健やかな育ちとまちづくりを応援することを目的として活動しています。

学研都市ひびきの内北九州市立大学留学生会館1Fの秘密基地“ひびきのbase”を拠点として、毎月子ども食堂「あーぶくたった」、毎週フードパントリーを実施。「みちくさひろば」では、あかちゃんとゆっくりあそんだり読み聞かせをします。市内の海や里山の豊かな自然の中で野外活動をしたり、自然観察をしたり。竹100%の生ゴミコンポスト活動に取り組んだり、道路サポーターとして花植えやごみひろい、「パトラン」もしています。

なかでもフードドライブ(家庭や企業で余っている食品を集める)や農家や企業、お寺から寄贈された食品をみんなで分け合う「フードパントリー」は食品ロスを解消できる誰でもどこでもできる取り組みとして多くの参加者に好評です。



ふーちゃん



あそびとまなびを通じて、いろいろなつながりが生まれ、みんなが楽しめる安心な“みんなの居場所”あそけんには、いつも子ども達の笑顔と好奇心があふれています。

0歳から80歳代まで仲良く活動中です。

皆さんも、一緒に遊びを体験してみられませんか?

### 特定非営利活動法人あそびとまなび研究所 ひびきの base (駐車場あり)

住所: 若松区ひびきの1-7北九州市立大学ひびきのキャンパス留学生会館1階北  
開いている日時など詳しくは下記へお問い合わせください。

問い合わせ先 ☎070-5495-6543 E-mail ✉ contact@asobitomanabi.org まで



あーぶくさん

受講生  
募集

### 「障害への理解を深め、はじめようボランティア入門講座」 知的・発達障害のある人へのボランティア入門講座

本講座では、誰もが安心して暮らせる共生社会を目指して、障害のある方の心に寄り添い、支援について学びます。また、体験プログラムを通して知的・発達障害のある方の生活上の困難さを知り、障害の特性や対応法について学ぶとともに、ボランティア活動に関心のある方を活動の窓口へつなげます。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

とき/令和5年9月2日(土) 10:00~12:00 受講料/700円  
ところ/ウエルとばた12H・1研修室(戸畑区汐井町1-6)  
対象/知的・発達障害のある方へのボランティア活動に関心がある方  
申込方法/電話(☎881-6321)またはGoogleフォームでお申込ください。

申込締切/8月22日(火) 必着

定員/30名

※申込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。場合があります。

▶ 受講申込



シリーズ福祉エッセイ「しあわせづくり、ひとづくり」④

## 地域で生きることへの「希望」とともに

同志社大学 社会学部  
教授 空閑 浩人 さん



### 「生きてんだから無限にあんだろ!!」

これは、人気漫画「ONE PIECE(ワンピース)」の主人公モンキー・D・ルフィが、強敵カイドウからの「おれに勝てる可能性でもあんのか?」の問いかけに応えた言葉です(尾田栄一郎 2022年『ONEPIECE 第102巻』集英社)。

様々な場所で行われる社会福祉の活動は、その人がそれでも「生きること、生き続けること」を支える営みです。コロナ禍の日本では、自殺者数が増加し、特に子どもと女性の増加率が高かったとされています。多くの方が孤立を強いられ、社会の一員、地域の一員として生きることの基盤が、様々なかたちで脅かされる状況があります。

今ほど、人々を孤立させない「かかわり」や「つながり」が求められている時代はないと考えます。「つながり」の喪失が、もはや「生命(いのち)」にかかわる

時代です。地域における人や場所との「かかわりあい・つながりあい」は、そこで暮らす人々の「命綱」なのです。そして、何らかの生きづらさや生活のしづらさを抱える人々の、それでも「生きること、生き続けること」への支援が今こそ求められていると思います。

ルフィの言葉にあるように、人は生きている限り、可能性は無限にあることを信じたいと思います。そして誰もが生きることがあきらめない、あきらめなくていい地域や社会でありたいと思います。

この北九州市で暮らす人々が、ここで暮らせて良かったと思えますように、北九州市社協の存在が地域の人々の「大丈夫」であり続けようように、そして地域で行われる様々な社会福祉の事業や活動が、この場所でこれからも生きていくことへの「希望」をもたらすものでありますように。心から願い、応援しています。

### 研修レポート



▲ 研修風景

### ボランティア・コーディネート研修

講師: NPO法人 チャイルドライン北九州  
副理事長 宮崎 浩

6月7日(水)、「ボランティア・コーディネート研修」をウエルとばたで開催いたしました。今回は「ボランティア受け入れのコーディネーションについて考えてみよう~ボランティアさん!いらっしやい~」をテーマにNPO法人 チャイルドライン北九州副理事長 宮崎 浩 氏を講師にお迎えし、社会福祉施設や市民センターなど、ボランティアを受け入れている方を対象に、コーチング理論やグループワークのエクササイズを通してボランティア・コーディネートを学ぶ研修となりました。

参加者からは「ボランティアについて改めて考える機会になりました。」「これからボランティア受け入れを検討するうえで大変参考になりました。」との声をいただき、ボランティアと受け入れ側それぞれにプラスになる講座となりました。